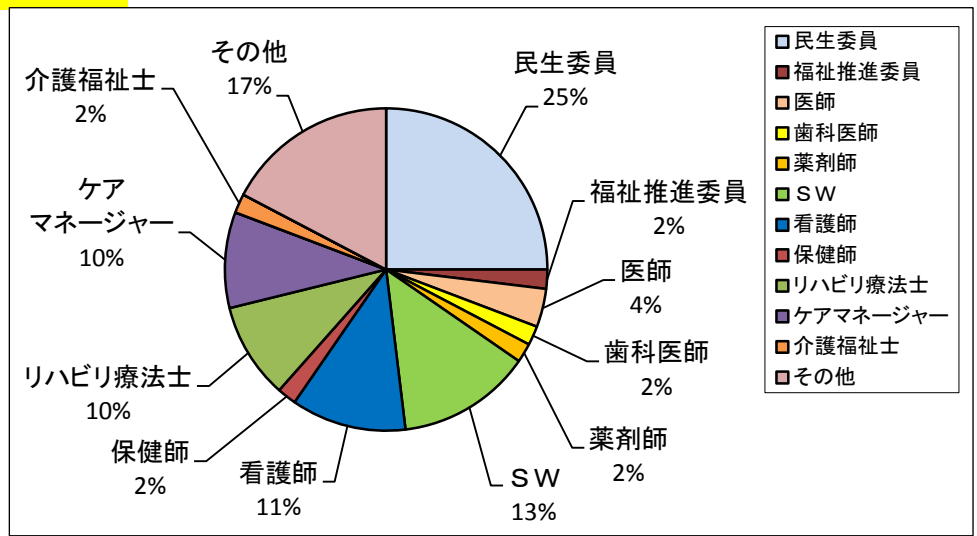


- ◆研修名 平成27年いしかわ921在宅ネットワーク研修会「ワールドカフェで地域で療養することを考えよう」
- ◆研修日時 平成27年10月7日
- ◆アンケート回収数 52枚
- ◆回答率 87 % (参加者 60 名)

1. 職種

民生委員	13
福祉推進委員	1
医師	2
歯科医師	1
薬剤師	1
SW	7
看護師	6
保健師	1
リハビリ療法士	5
ケアマネージャー	5
地域連携室	0
介護福祉士	1
訪問介護員	0
その他	9
合計	52

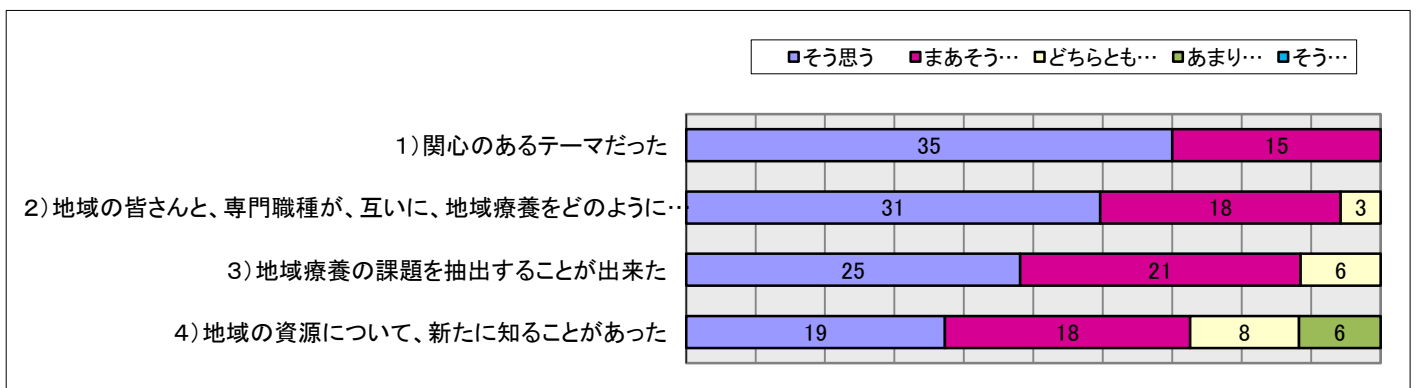


2. 研修会について

	そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない	合計
1) 関心のあるテーマだった	35	15	0	0	0	50
2) 地域の皆さんと、専門職種が、互いに、地域療養をどのように考えているかが分かった	31	18	3	0	0	52
3) 地域療養の課題を抽出することが出来た	25	21	6	0	0	52
4) 地域の資源について、新たに知ることがあった	19	18	8	6	0	51

無回答：2

無回答：1



3. 研修会についての意見、感想(自由記載)

- * 色々の立場の方の話が聞けて興味深かったです。日頃、現認者として色々なケースを見聞きしてはいたのですが、自分が当事者となった場合どう考えるべきかといういい機会になったと思います。
- * 現実と理想の中で皆でギャップについて考えることができました。家族の力を高めたいと思いました。まず自分ですが、どうしたらいいか、何が出来るか考え続けていきたいです。
- * 地域で生活されている民生委員さんの意見を聞く事で地域で生活する為に何が必要かを感じる事ができてとてもいい機会になりました。一番印象に残ったのは自宅で生活したいが家族に迷惑をかけたくないという意見が聞かれた事でした。当事者、家族共に負担がなく、自分らしい生活を送れるような地域になればいいと思います。
- * 様々な立場で、介護が必要となったときの思いが異なることを理解できた。地域包括ケアシステムを皆かとのよつに思っているかお聞きした中で、自分がどのような立場で役割を担う必要があるかを考えさせられました。具体的にはもう少し時間をかけて深めたい。

- * 種々の職種の方の意見や考え方を聞く事ができ、有意義であった。
- * 目分のことに直さかえて、又は目分の両親の事を考えるよい機会になりました。答えが出ないことも多かったですが、今後も考えていきたいと思えました。お金の事を言う人が多かったのですが、お金のかからない支援体制について考えていきたいです。
- * 1テーブルの人数を少なくした方が良かったのでは。
- * 介護を受けて自宅ですぐすために、現実的にできること、できないことについて話を聞かせてもらったのでよかった。
- * 本日、一番面白いと感じた意見は「死に方の選択」とそれを相談するサービスという発想。男性の参加がとても難しいので、40～60代が「理想的な死」を実現する為の指導(家庭での過ごし方など)とか出来たらいいなと思えました。
- * 興味深い話もあり、考えさせられました。自分の老後は、このような機会がなければ、真剣に考えることは無いと思えます。
- * 医療・介護・福祉職と地域住民とが同じ場で気軽に話せる場はとても重要だと思えました。他の地区でも同様の話し合いをしたいです。
- * 自分が病気になった時はまだピンときませんが、親の生活を見ていると、あまり迷惑をかけずに改めて生活を見直し、病気にならない様気を付けていこうと思えました。
- * もっと民生委員さんの現状の話を知りたいと思えます。
- * 地域の方と専門職と一緒に考える機会が非常に参考になりました。今まで知られていない社会資源を発見、そして、それが選択できることを地域で考えられたこと。
- * ワールドカフェ形式により、皆さんの貴重な御意見をいただき良かったと思えます。課題もいくつか見つかったと思えますので、実現にむけて取り組み、地域で考える事ができれば良いと思えました。
- * 日頃は医療・福祉の専門職ばかりのところにも民生委員や福祉委員といった方々が参加されたことで、別の視点をお聞きでき、大変参考になりました。
- * 身近な問題を考えることができよかったです。一番良かったと感じたこととしては、様々な職種の方々と学ぶ機会になったことが良かったことです。自分でできないことは周りの職種の方に助けてもらって、どんどん地域を盛り上げていけたらいいと思えます。
- * 仕事をしているうえであたり前のように知っていること(介護保険など)でも一般の方は知らずに、介護に苦勞していることを知りました。もっと制度について知ってもらう機会が必要だと思えました。
- * 「歳を取っていく」ことで種々の職域の方々が関わっていることを実感しました。同じ職種で横のつながりは強いですが、このようにたくさんの役割の方に意見を聞くことができ大変参考になりました。
- * 初めてのワールドカフェの参加だったが、色々な立場の人の話が聞けて参考になり良かったと思えます。まだまだ先のことと思っはいるが、すぐ直近のことになるかもしれないので良かったと思えます。
- * 非常に有意義なミーティングでした。
- * 専門職の方の話だけではなく、地域の方の意見を聞く事ができ、よい勉強になりました。今後の支援に役立てたいと思えます。
- * 自分の老後を真剣に考える機会になり良かった。専門職のそれぞれの扱い方が分かりました。
- * 異職の方々と一緒に意見交換が出来、又、アドバイスやヒントを言っいただき、とても勉強になりました。
- * 民生委員の方と話が出来て良かった。介護予防事業で地域へ出ているが、地域のニーズが少し分かったような気がします。
- * 地域包括支援センターは何もしてくれないというのが一般的意見であると思う。
- * 有意義でありました。
- * 色々な職種の方、専門家の方にお会い出来、意見を伺っできたことは、良かったと思えます。私の意見も聞いていただき、うけていただき、自信ができました。町会自体が介護施設化し、みんなが介護の担当になれるようになればいいなと思えます。
- * 色々な方々と話し合え、交流が出来て楽しかったです。
- * 地域の連携、関心が向上する為によき会で有りました。
- * 皆さん思っている事が同じで理想と現実はとてもむずかしい事だと思えました。
- * 民生委員、福祉推進委員の方々の参加で、今までにないワークショップになったと思えます。今後も機会をもつて続けたいと思えます。
- * 住民の方の意見が生で聞くことができ、意見をかわせたのがとても良かったです。顔のみえる関係が深まりました。
- * 勉強にはなりました。
- * 今日は良い機会をいただき、自分の事を考える機会をえる事がありました。思いがけない話もありました。
- * いろいろな職種の方々と話し合いが出来、これからもこういう機会があれば良いと思っ。今後も仕事につなげていければと思えました。
- * 今後、どう生活したらいいのか考える機会となりました。
- * 多職種の方の意見がきけてよかったです。老後はどうなっているのかなと考えてしまいますね。
- * 良かったです。年1回しても良いかも。
- * 色々な方々、専門職の方の意見を聞く事ができ、とても参考になりました。これを機会にこれからも参加させていただき、地域に貢献できたらと思えます。

- * 多くの職種、民間企業の方々の意見、考え方を聞くことができて良かった。
- * 本日、集まってこられた方々の熱い思いや、一緒に考えられる機会がもてたことが何よりの幸せな時間でした。もう少し具体的な課題が抽出できなかったのは反省点かと思いました。
- * 色々な職種の方達の考えを聞かせていただき参考になりました。特に介護が必要になった時、どこで過ごしたいかという話し合いでは、やはり、在宅で過ごしたいという意見が多く、少し驚きました。地域でどう過ごすか、今後も課題として考えていきたいと思いました。
- * 今回は自分や自分の家族の人生を思いきり考える機会になりました。(3/4)に関しては十分でしたか、今後につなげていければと思います。とがしの地域の方々があたたかい事がわかりました。ありがとうございました。(私の地域でもぜひと思いました。)
- * なかなかこういう内容でのワークショップはなかったのでいい機会でした。ワールドカフェ方式というのがよくわからなかったもので、初めに説明が必要かと思います。管理人によってグループ討議内容、進行が違うと感じました。
- * 介護される自分を考えるきっかけになった。今から心がけて生活し、理想に近づけるようにしたいです。